

# 18歳意識調査 「第56回 マイナンバーカード」 報告書

日本財団 2023年7月31日

# 目次

調査概要	3
行政手続きデジタル化への考え	6
マイナンバーカードの保有	8
マイナンバーカードの取得理由	9
マイナンバーカードを取得してよかった点	10
マイナンバーカード返納への考え	11
マイナンバーカード非取得理由	12
マイナンバーカードの普及促進への考え	13
マイナンバーカード関連トラブルへの認知	14
日本政府の対応への評価	15
サイバーセキュリティ対策・個人情報の管理体制について、信頼できる組織	16
今後マイナンバーカードに対して期待すること	17

# 第56回18歳意識調査「マイナンバーカード」 調査概要

## 調査対象

全国の17歳～19歳男女

## 回答数

1,000

※性年齢別の人口比率に合わせ、下記の通り割り付けを実施。

	17歳	18歳	19歳	計
男	165	173	176	514
女	156	164	166	486
計	321	337	342	1,000

## 実施期間

2023年7月14日（金）～7月17日（月）

## 調査手法

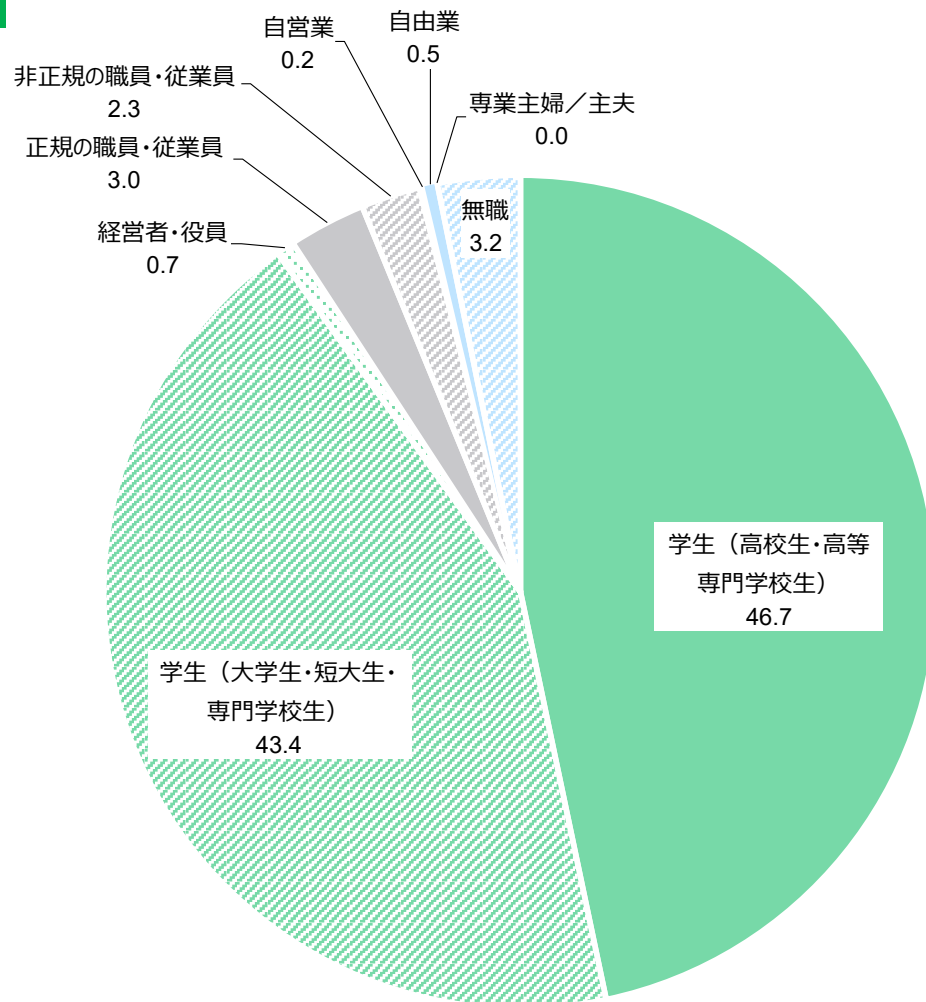
インターネット調査

注記1：回答者がインターネット利用者に限られるなど、回答者に何らかの偏りが生じる可能性があり、必ずしも日本全体の17～19歳男女に妥当するものではない。

注記2：本編の図表の数値は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%とはならない。

# 第56回18歳意識調査「マイナンバーカード」 調査概要

## 回答者の職業



# 提示文章

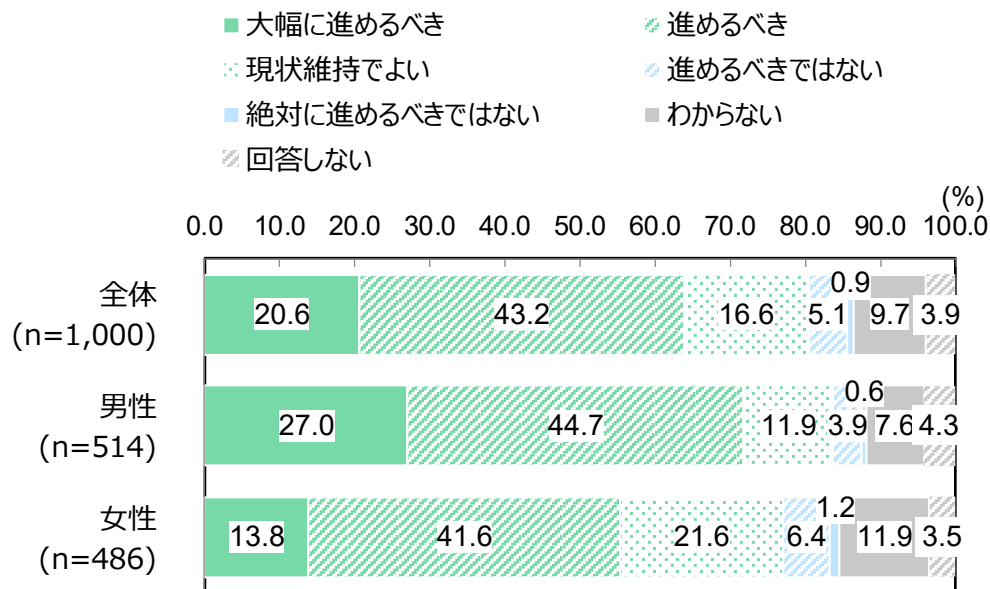
近年、自治体における引っ越し手続きのオンライン化やマイナンバーカードの普及など、行政手続きのデジタル化に向けた取り組みが行われています。

# 行政手続きデジタル化への考え

行政手続きのデジタル化には、全体で6割以上が「進めるべき」(\*)と回答。  
性別に見ると、男性は3割近くが「大幅に進めるべき」と回答。

※ 「大幅に進めるべき」、「進めるべき」の合計。

質問1：日本の行政手続きのデジタル化に関する、あなたの考えを教えてください。（単一回答）



# 提示文章

これ以降、マイナンバーカード（※）についてのあなたの考えをお聞きします。

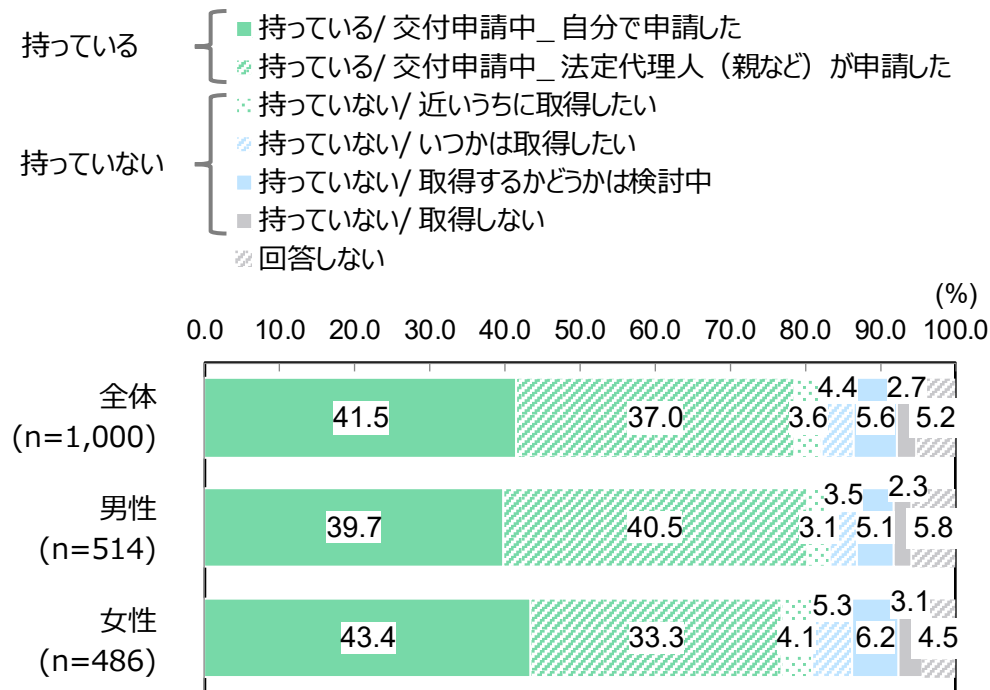
※日本政府が発行する、マイナンバー（個人番号）が記載された顔写真付のカード

# マイナンバーカードの保有

マイナンバーカードを持っている、または交付申請中の人は、全体で8割近く（78.5%）にのぼる（※1）。これは、政府が発表している全人口に対する保有枚数率よりも高い（※2）。

※1 「持っている/交付申請中\_自分で申請した」、「持っている/交付申請中\_法定代理人（親など）が申請した」の合計。

質問2：あなたはマイナンバーカードを持っていますか。（単一回答）



※2 2023年6月30日時点で、約70.0%（出所：総務省「マイナンバーカード交付状況について」  
[https://www.soumu.go.jp/kojinbango\\_card/kofujokyo.html](https://www.soumu.go.jp/kojinbango_card/kofujokyo.html)）

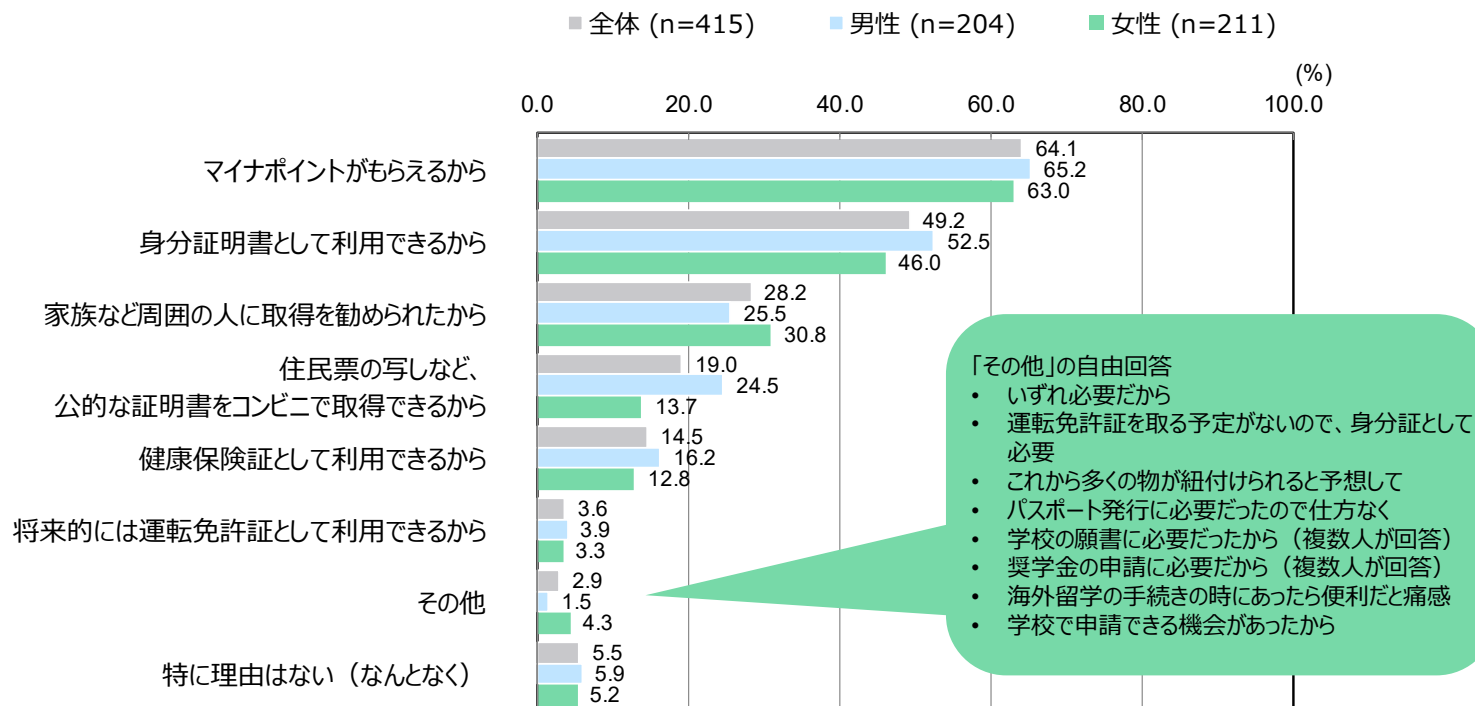


# マイナンバーカードの取得理由

マイナンバーカード保有者が、同カードを取得した理由としては、マイナポイントがもらえることと、身分証明書としての利用ができることが多く挙げられた。

質問3：あなたがマイナンバーカードを取得した理由を3つまで選んでください。

※質問2で「持っている（自分で申請した）」と回答した人のみ回答

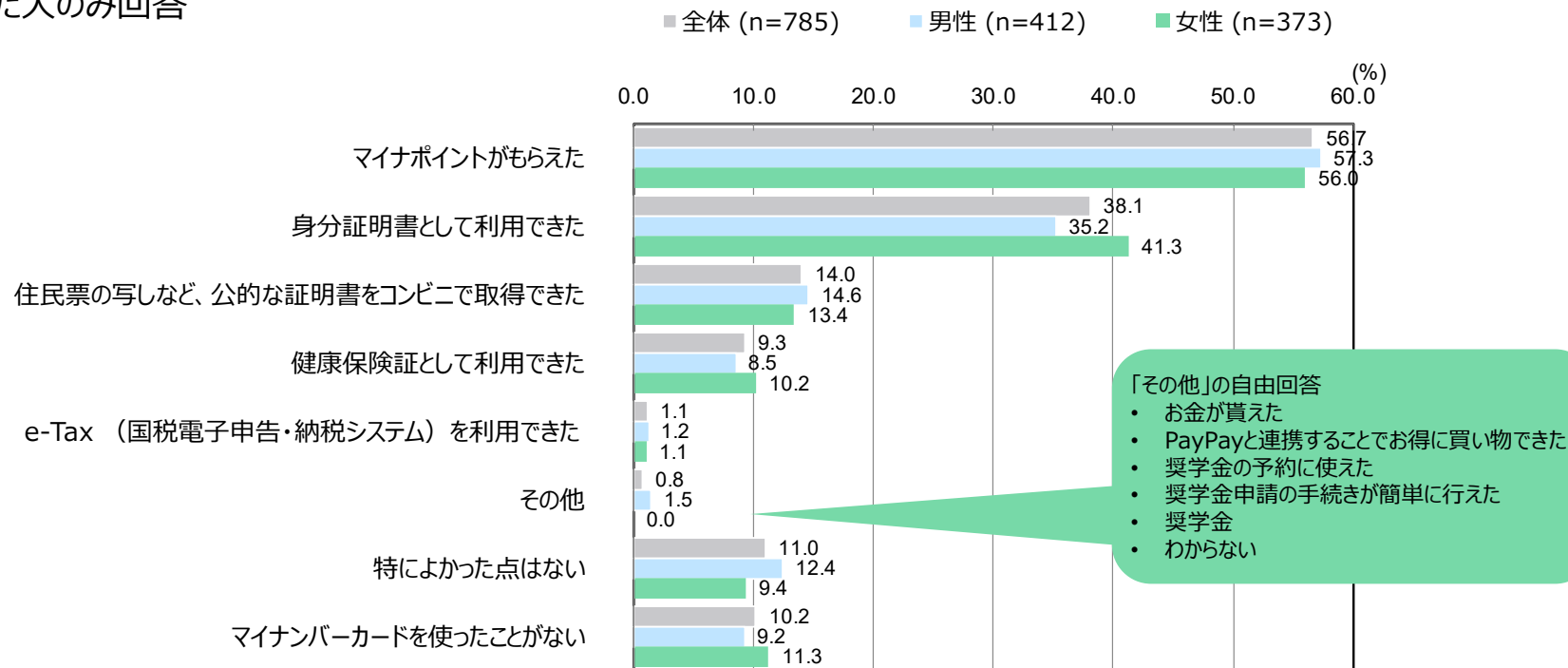


# マイナンバーカードを取得してよかった点

マイナンバーカードを取得してよかった点としては、取得理由と同じく、マイナポイントがもらえたこと、身分証明書として利用できたことが多く挙げられた。他方、「特によかった点はない」、「マイナンバーカードを使ったことがない」と回答した人も、それぞれ約1割存在する。

質問4：あなたがマイナンバーカードを取得してよかった点を、2つまで選んでください。

※質問2で「持っている（自分で申請した）」、「持っている（法定代理人（親など）が申請した）」と回答した人のみ回答

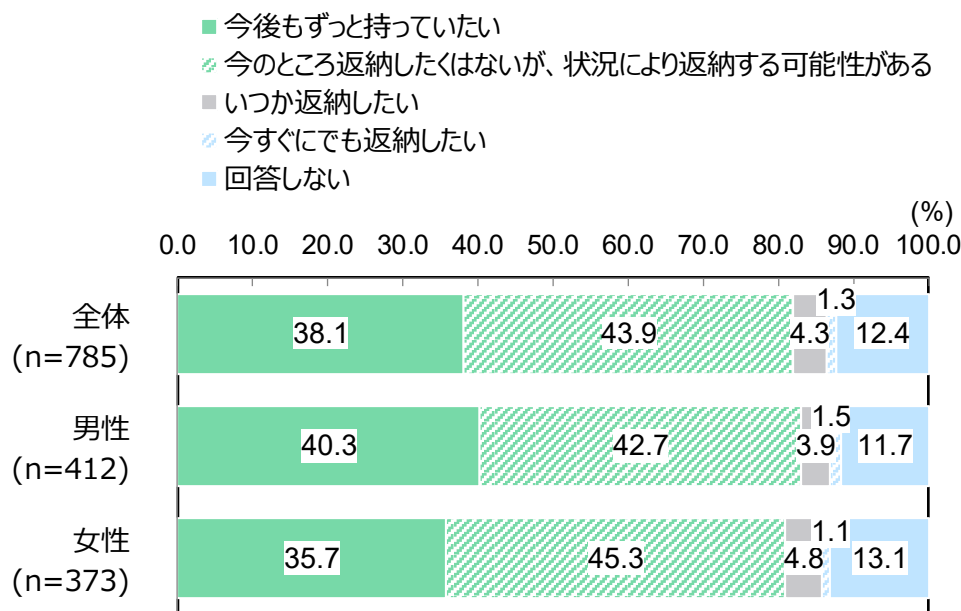


# マイナンバーカード返納への考え

マイナンバーカード保有者のうち、全体の4割弱が今後も同カードを保有する意向。他方、それよりも多い4割強が、「状況により返納する可能性がある」と回答している。

質問5：マイナンバーカードは、希望する人は返納することができます。あなたのご自身のマイナンバーカードについて、どのように考えますか。（単一回答）

※質問2で「持っている/交付申請中\_自分で申請した」、「持っている/交付申請中\_法定代理人（親など）が申請した」と回答した人のみ回答

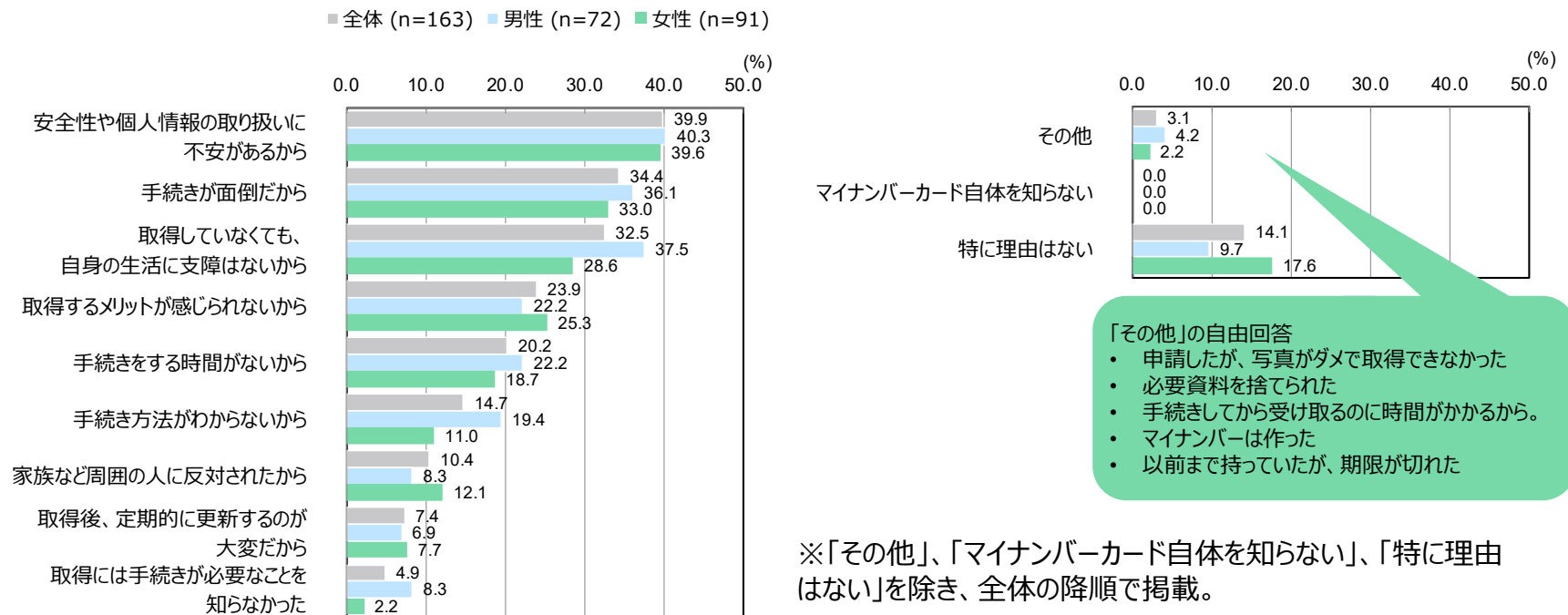


# マイナンバーカードの非取得理由

マイナンバーカードを取得していない人に理由を聞いたところ、約4割の人が「安全性や個人情報の取り扱いに不安があるから」を挙げた。

質問6：あなたがマイナンバーカードを取得していない理由を、3つまで選んでください。

※質問2で「持っていない/ 近いうちに取得したい」、「持っていない/ いつかは取得したい」、「持っていない/ 取得するかどうかは検討中」、「持っていない/ 取得しない」と回答した人のみ回答



# マイナンバーカードの普及促進への考え

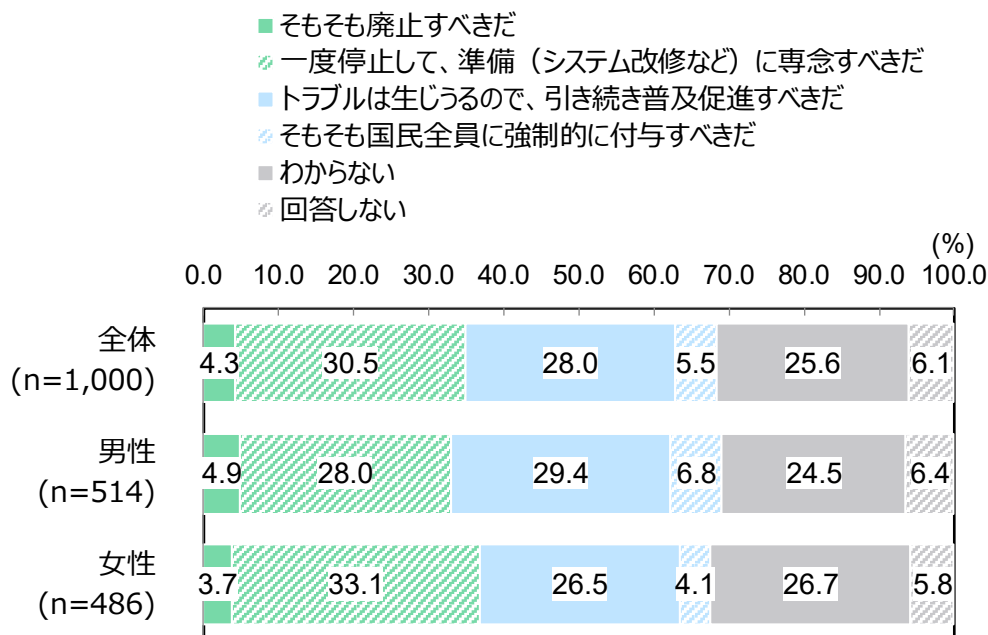
政府による今後のマイナンバーカードの普及促進については、入念な準備派（※1）と普及促進優先派（※2）、その他（※3）が拮抗している。

※1 「一度停止して、準備（システム改修など）に専念すべきだ」と回答した人

※2 「トラブルは生じるので、引き続き普及促進すべきだ」と回答した人

※3 「わからない」、または「回答しない」と回答した人

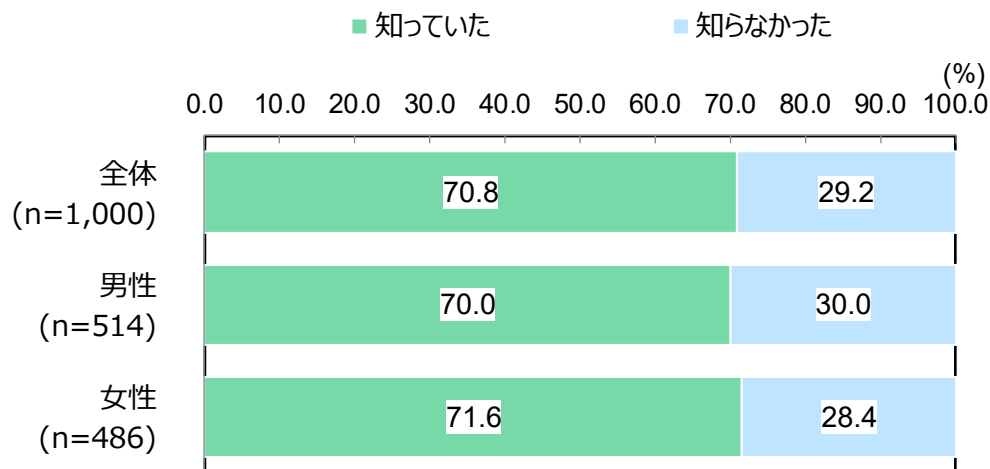
質問7：政府による今後のマイナンバーカードの普及促進について、あなたの考えを教えてください。（単一回答）



# マイナンバーカード関連トラブルへの認知

昨今のマイナンバーカードをめぐるトラブルについては、全体の7割以上が「知っていた」と回答。

質問8：昨今、マイナンバーと一体化した保険証に別人の情報が登録される、マイナポイントを誤って別人に付与するなど、マイナンバーカードをめぐる様々なトラブルが報じられています。あなたはこうしたトラブルについて知っていましたか。（単一回答）



# 日本政府の対応への評価

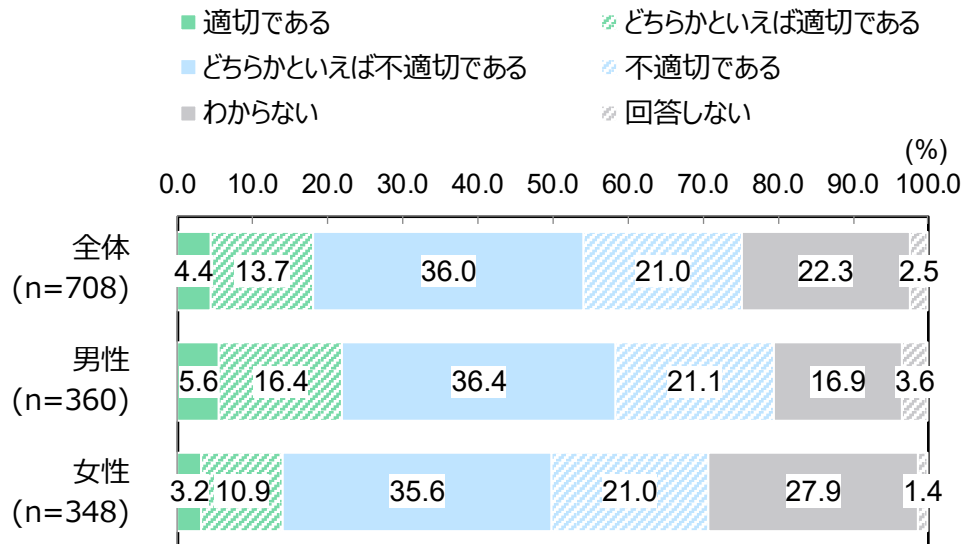
マイナンバーカードをめぐるトラブルへの日本政府の対応については、「不適切である」(※1)との回答が全体で6割近くを占め、「適切である」(※2)との回答を大きく上回った。

※1 「どちらかといえば不適切である」、「不適切である」の合計。

※2 「適切である」、「どちらかといえば適切である」の合計。

質問9：質問8で述べたようなマイナンバーカードをめぐるトラブルに対する日本政府の対応についてあなたの考えを教えてください。(単一回答)

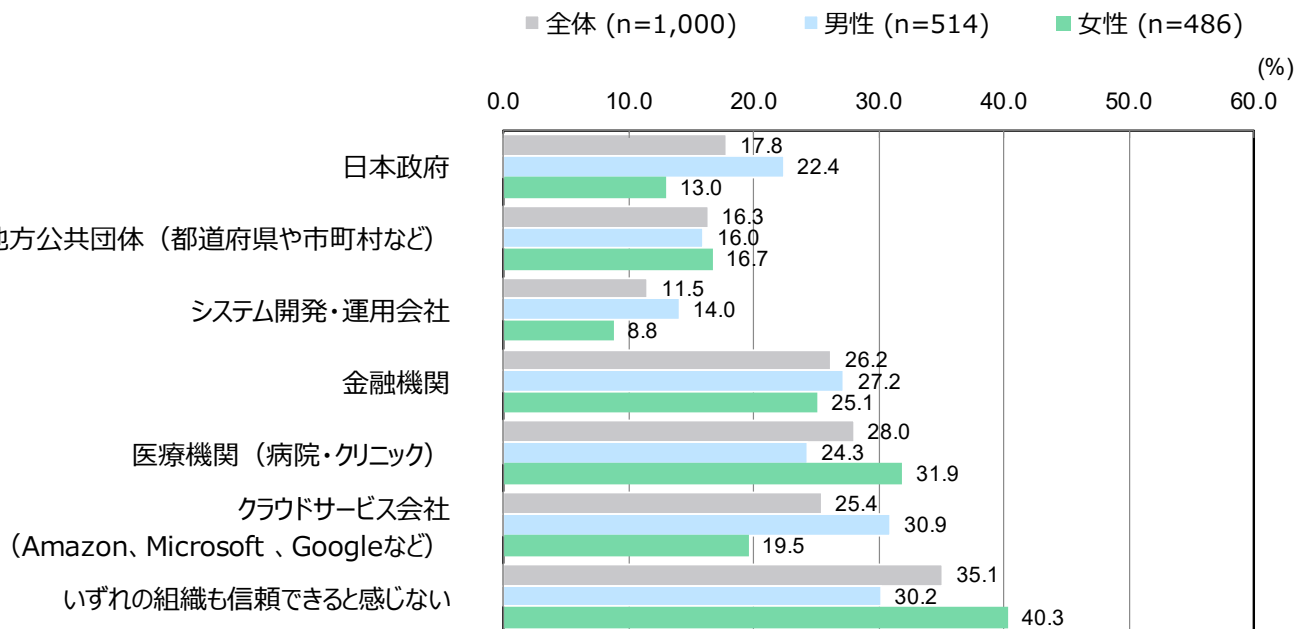
※質問8で「知っていた」と回答した人のみ回答



# サイバーセキュリティ対策・個人情報の管理体制について、 信頼できる組織

サイバーセキュリティ対策・個人情報の管理体制について、「いずれの組織も信頼できると感じない」と回答した人が最多。日本政府や地方自治体・地方公共団体よりも、医療機関や金融機関などの民間企業のほうが、信頼できる先として多くの人に選ばれた。

質問10：以下に示す組織のサイバーセキュリティ対策・個人情報の管理体制について、信頼できると感じる組織を3つまで選んでください。

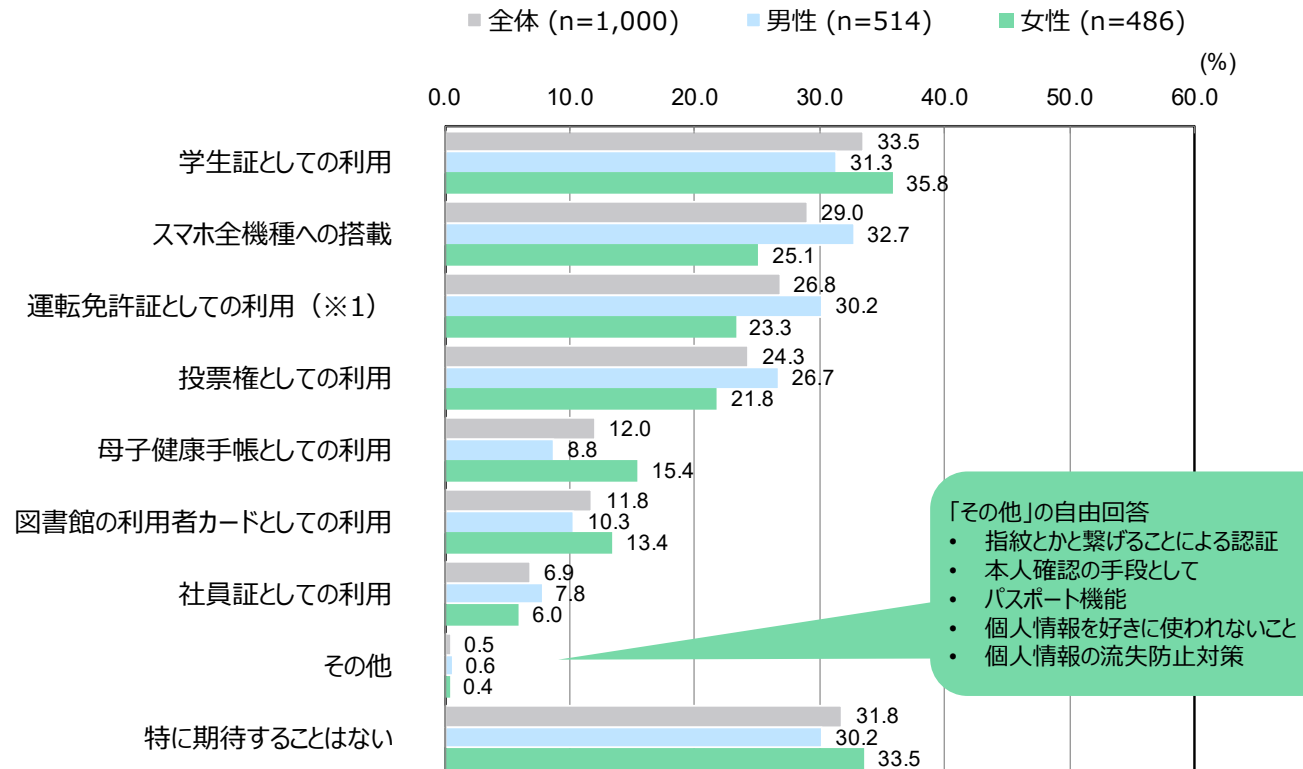




# 今後マイナンバーカードに対して期待すること

今後マイナンバーカードに期待することとしては、「学生証としての利用」、「スマホ全機種への搭載」、「運転免許証としての利用」の順に多く選ばれた。他方、「特に期待することはない」との回答も全体で3割以上にのぼった。

質問11：今後、マイナンバーカードに対して期待することを3つまで選んでください。



※1 2024年度末までに運用開始予定。

※2 「その他」、「特に期待することはない」を除き、全体の降順で掲載。